

News Release

平成28年5月12日

会社名 パイオニア株式会社
代表者名 代表取締役兼社長執行役員 小谷 進
(コード 6773 東証第一部)
問合せ先 取締役兼常務執行役員 川尻 邦夫
(電話 03-6634-8777)

平成28年3月期通期単体業績における特別損失の計上についてのお知らせ

当社は、本日発表の平成28年3月期通期の単体業績において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせします。

記

1. 減損損失の計上

当社の連結業績において、カーエレクトロニクス事業は安定的に営業利益を計上していますが、単体業績では、減価償却費の増加等により2期連続で営業損失を計上したため、当該事業の単体業績に係る減損判定を実施しました。その結果、単体業績における営業利益から十分なキャッシュ・フローが得られないと判断し、当該事業の単体業績に係る資産を対象に、特別損失として4,655百万円の減損損失を計上しました。

2. 関係会社株式評価損および関係会社事業損失引当金繰入額の計上

当社のブラジルにおける製造・販売子会社であるパイオニア ド ブラジル Ltda. においては、市販市場向け製品の売上高がブラジル経済の悪化により減少したことや、為替差損が現地通貨安の進行により拡大したことなどにより、業績および財政状態が急激に悪化しました。そのため、単体業績において、当該子会社に係る関係会社株式評価損1,275百万円および関係会社事業損失引当金繰入額2,826百万円を特別損失として計上しました。

3. 連結業績への影響

上述の特別損失は単体業績にのみ計上され、本日発表の平成28年3月期通期連結業績への影響はありません。

以上